

## 特集

# 岩倉市市民意向調査の結果をお知らせします ～77.9%の人が住みよいと評価～

令和5年11月に実施した「岩倉市市民意向調査」の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

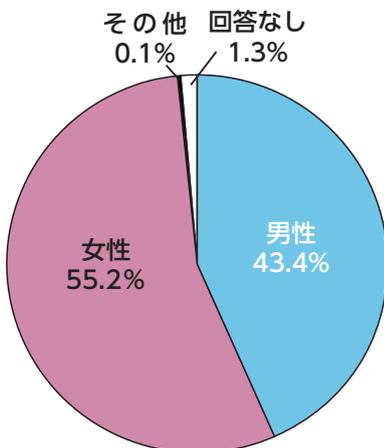
ご協力ありがとうございました。

### 【調査概要】

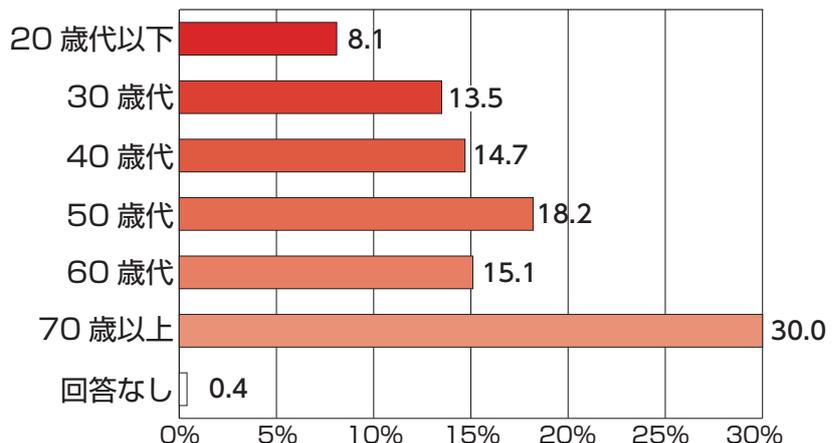
- **目的** 岩倉市では、第5次岩倉市総合計画（令和3年度～令和12年度）において、「マルチパートナーシップによる誰もが居場所のある共生社会をめざす」を基本理念に掲げ、まちづくりを推進しています。  
このたび、第5次岩倉市総合計画に基づき、これまでの市政全般の成果を検証し、今後の市政運営に反映するため、市民の皆さんのご意見をお伺いする「岩倉市市民意向調査」を実施しました。  
なお、この市民意向調査は、おおむね5年ごとに実施しています。
- **対象** 令和5年10月1日現在で、市内に在住している18歳以上の市民4,000人（定住外国人260人を含む）を対象としました。
- **調査方法** 調査対象者へ郵送により調査票を配布し、インターネットまたは郵送、持ち込みにより回収
- **調査期間** 令和5年11月22日～12月19日
- **抽出方法** 層化無作為抽出
- **回収状況** 配布数4,000に対して無効票を除いた有効回収数は1,909で、有効回収率は47.7%でした。

## 回答者の状況

【回答者の性別】



【回答者の年齢】

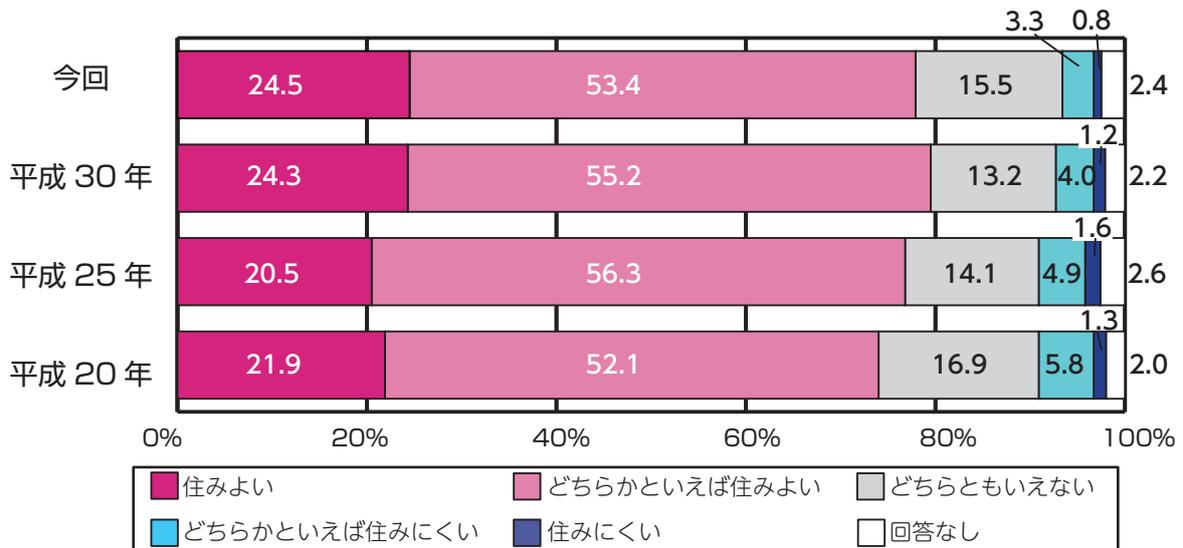


# 岩倉のまちについて

**Q** 総合的にみて岩倉市は住みよいまちだと思いますか。

**A** 岩倉市に対して住みやすさを感じている市民は 77.9%

総合的な岩倉市の住みやすさについては、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」を合わせた評価は 77.9%となっています。一方で、「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」を合わせた評価は、4.1%となっており、岩倉市は総合的にみて住みやすいまちであると市民から評価されています。



※構成比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入して算出した数値であるため、合計が100.0%にならない場合があります。

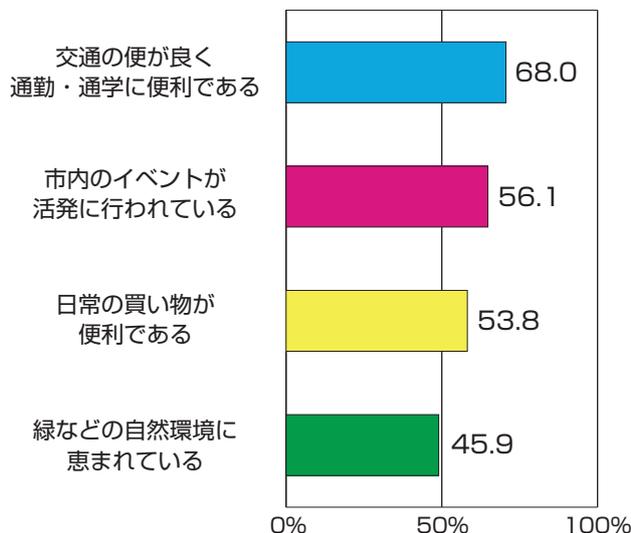
**Q** 岩倉市のまちの魅力について、おたずねします。

**A** 魅力のある点は「交通の便が良い」、魅力のない点は「防犯面における不安が多い」がトップ。

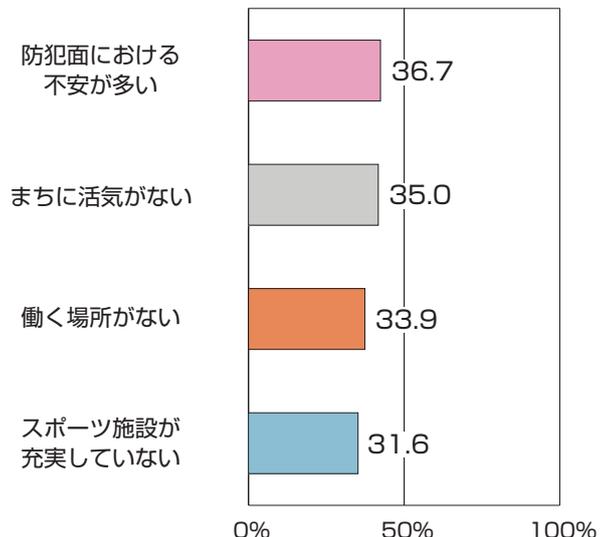
岩倉市の魅力がある点は、「交通の便が良く、通勤・通学に便利である」が 68.0%で1位、「市内のイベントが活発に行われている」が 56.1%で2位、「日常の買い物が便利である」が 53.8%で3位となっています。前回調査と順位は変わらず、魅力のある点として高い水準を維持しています。

岩倉市の魅力がない点では、「防犯面における不安が多い」が 36.7%で1位、「まちに活気がない」が 35.0%で2位、「働く場所がない」が 33.9%で3位となっています。こちらも順位に変わりはありませんが、いずれも数値は改善しています。

## 魅力のある点



## 魅力のない点



# 住まいの周辺の生活環境について

**Q** 住まいの周辺の生活環境について、おたずねします。

**A** 周辺の生活環境では、日常生活の利便性に関する項目の評価が高くなっています。

住まいの周辺の生活環境全般について、安全性・利便性・快適性など、26項目の評価をしていただきました。評価は、各項目について、「満足」を+1点、「どちらともいえない」を0点、「不満」を-1点として算定し、分析を行いました。

プラスの評価の項目が22項目に対して、マイナスの評価の項目は4項目であり、多くの項目でプラス評価をいただいています。

プラス評価を高いほうから見ると、「ごみの収集場所の近さ」(0.71点)、「住まいの日当たりや風通し」(0.61点)、「大気汚染・水質汚濁などの工場公害の少なさ」(0.58点)、「医院・診療所までの近さ」(0.54点)、「日常の買い物の便利さ」(0.47点)、「電車・バスの運行本数の多さ」(0.42点)となっています。

一方、評価の低い項目についてみると、「道路の自転車の通行の安全性」(-0.21点)、「道路の広さ」(-0.04点)、「道路の歩行者の通行の安全性」(-0.02点)、「空き地等などの雑草の手入れの状態」(-0.02点)について、評価がマイナスになっています。



▲交通利便性を支える3つの駅



広報いわくら 11月号でも特集をした、  
自転車事故が多くなっている地点▶

広報いわくら 11月号はこちら▶



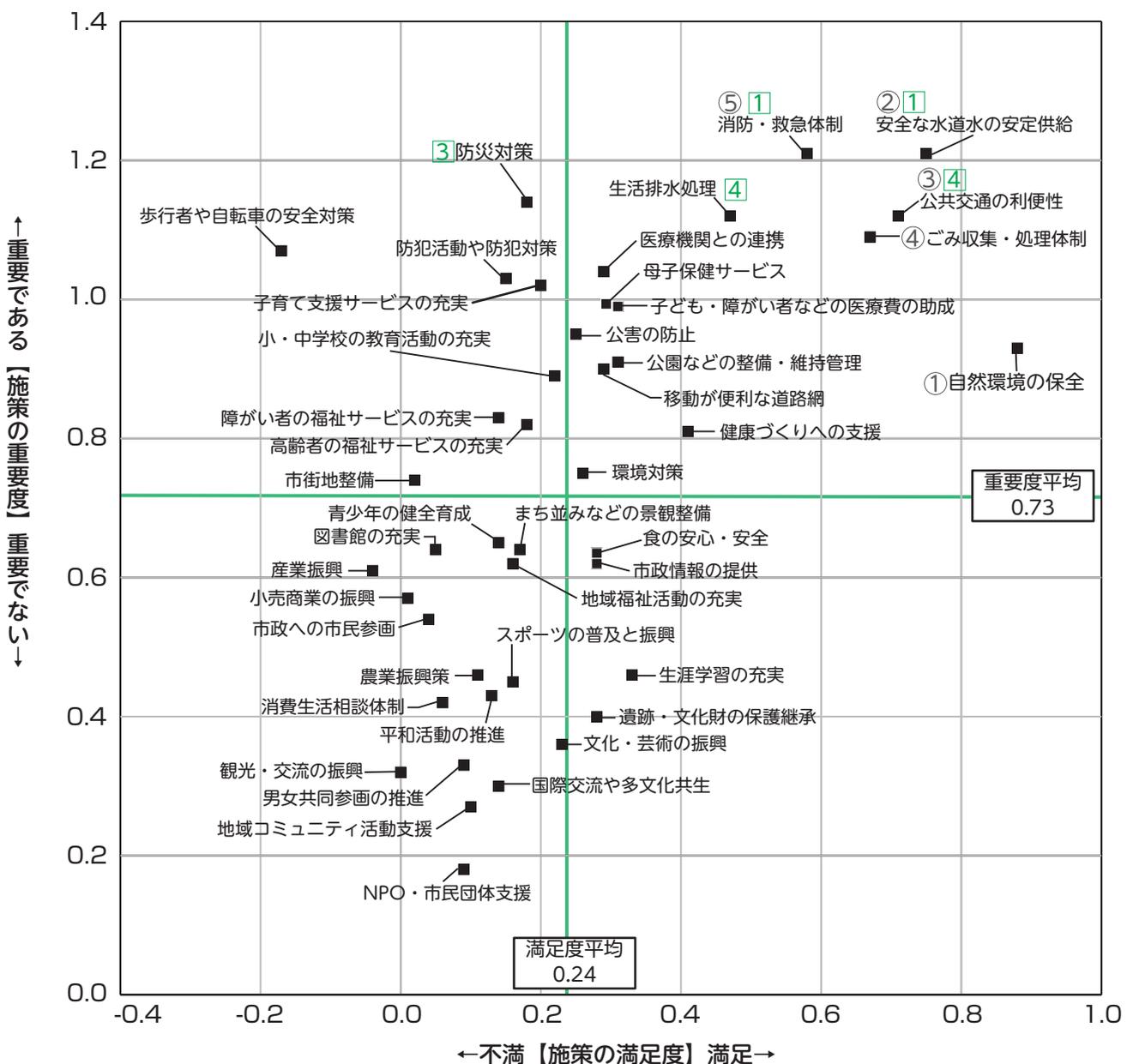
# 市の施策に対する満足度・重要度について

**Q** 岩倉市が行っている施策 43 項目について、満足度と重要度をおたずねします。

**A** 「満足度」のトップは「自然環境の保全」、「重要度」のトップは「消防・救急体制」と「水道水の安定供給」となっています。

岩倉市の施策についての満足度のトップ5は、①五条川や桜並木などの自然環境の保全（0.88点）、②安全な水道水の安定供給（0.75点）、③公共交通の利便性（0.71点）、④ごみ収集・処理体制（0.67点）、⑤消防・救急体制（0.58点）となっています。

重要度のトップ5は、①安全な水道水の安定供給及び消防・救急体制（ともに1.21点）、③防災対策（1.14点）、④公共交通の利便性及び生活排水処理（ともに1.12点）となっています。



※詳しい報告書は後日、市ホームページに掲載します。